

# HARMONY



令和2年10月9日  
新庄市立新庄中学校  
連絡先 新庄中学校  
22-1555  
文責 澁江 学美



総合文化部作成 新人戦応援フラッグ  
～きらめき～

7月の地区中総体の際の応援フラッグについて前号に掲載しています。

総合文化部では新人戦も同様に左記のフラッグを作ってくれました。

お披露目は新人戦壮行式。

部長の井上七緒さんからは、「きらめき」という言葉に込めた総合文化部の皆さんの思いを説明。勢いのある大きな字、大空へと飛び立つ姿、強く強く光輝いてほしいという願いが伝わってきますね。

新人戦前期9月19～20日、後期(陸上・相撲)は10月3日すでに終了しています。

吹奏楽祭は10日、空手道新人大会が11日となります。

## 10月6日 1年生 JRC加盟登録式 愛修会前期JRC委員長 加藤千尋さんからのメッセージ

JRC活動は新庄中学校の柱でもある活動です。青少年赤十字社からお二人の講師、菅原 貢先生、佐藤博昭先生をお招きし、JRCの成立ちや活動についてお話を伺いました。これまで思ったような活動ができず、残念な思いをしてきた加藤JRC委員長から1年生へあてた内容でしたが、新庄中生全員へのメッセージだと思います。

今年度のJRC委員会ではコロナ禍のため、地域の方々と関わる活動を行えませんでした。しかしプルタブ、ペットボトルのキャップ回収ではクラス毎に目標を決めて取り組んだことで、キャップ49.4kg、プルタブ12.4kgを回収することができました。キャップ2kgで一人分のポリオワクチンになるので、25人分のワクチンに変えることができました。キャップ回収では助けを求めている世界の人々の力になれるだけでなくCO<sub>2</sub>の削減にもつながる活動です。

私の考えるJRC活動の魅力は様々な人と交流し、ボランティアを通して今まで知らなかったことや何気ない生活ではなかなか気が付かないことを活動の中で学ぶことができることだと思います。ボランティアは何か特別なことをしなければいけないわけではありません。身近な問題に気づき、自分にできることを考えるだけで誰でも簡単に行えます。みなさんも青少年赤十字の一員です。

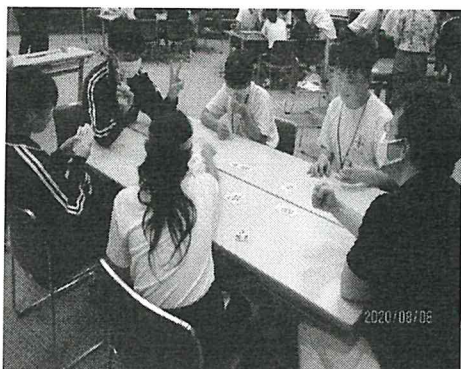
私たちの活動は、世界平和につながるような活動ではないかもしれませんが、世界に私たちの活動を届けることも難しいかもしれません。しかし、誰かのために一生懸命、活動する気持ち、困っている人達のために努力しようとするのはとても大切だと思います。そして、ボランティアを通して様々な興味、関心が生まれ新たな自分を発見できると思います。JRCは自分の将来の可能性を無限に広げることができる素晴らしい活動なので、「自分から進んで行く」ことも意識し、これから活動していきましょう。

## ENGLISH CAMP

新庄市報にも掲載なりましたが8月7日、8日と、昨年から引き続き2回目のENGLISH CAMPを開催。新庄中1年生～3年生、30名参加がしてくれました。

カナダ生活の長いMrs.貴子 渡邊 Knight (1年生 勝さんのお母さん)から留学や英語を学ぶ意義についての講義、その後、ディスカッション。他に山形大学の留学生、新庄市ALTの協力を得て、ボードゲームや英語劇体験をしました。

英語劇は想像以上の仕上がりでスタッフもびっくり！有意義な2日間でした。



ボードゲーム真っ最中！

## 10月25日 合唱祭を開催

細部の調整もありご案内が遅くなりました。

生徒を通じて合唱祭のご案内を配布しております。感染予防等のため、各家庭 一人、検温、消毒、咳エチケット、名簿チェックのご協力をお願いします。

当日、合唱祭に先立ちまして、「新庄中学校を応援する会」の会長として長年ご尽力いただきました 矢口 正義 様 に感謝状の贈呈を予定しております。ご協力、よろしく申し上げます。